

序章

計画策定の趣旨や、位置付け、計画の期間を示します。

1 策定の趣旨

本県は、2013（平成25）年10月に「山口県教育振興基本計画」を策定し、「未来を拓く たくましい『やまぐちっ子』の育成」を教育目標に掲げ、本県教育行政を総合的、計画的に推進してきました。

この間、全ての市町立小・中学校へのコミュニティ・スクールの導入等によるやまぐち型地域連携教育の推進や、「第2期県立高校将来構想」に基づく特色ある学校づくりの推進、県立学校施設の耐震化など、各分野において教育の質の向上に努めたところです。

国においては、第3期教育振興基本計画が2018（平成30）年6月に閣議決定され、今後、教育基本法の理念を踏まえ、第2期教育振興基本計画において掲げた「自立」、「協働」、「創造」の3つの方向性を実現するための生涯学習社会の構築をめざすという理念を引き継ぎつつ、様々な施策を推進することとしています。

こうした中、人口減少や高齢化の進展、急速な技術革新やグローバル化の進展など本県教育を取り巻く社会状況の変化や、本県の子どもの状況、また国や社会の動向等も的確にとらえた上で、前計画の下で進めてきた取組を継承・発展させ、今後5年間の本県教育のめざす方向性と施策等を示した新たな指針となる教育振興基本計画を策定するものです。

2 計画の位置付け

教育基本法第17条第2項に定める本県における教育の振興のための施策に関する基本的な計画です。

3 計画期間

2018年度から2022年度の5年間とします。

山 口 県	山口県教育ビジョン（H10.3月策定） 1998～2012（15年間）		山口県 教育振興基本計画 2013～2017（5年間）	山口県 教育振興基本計画 2018～2022（5年間）
	国	教育振興基本計画 2008～2012（5年間）	第2期教育振興基本計画 2013～2017（5年間）	第3期教育振興基本計画 2018～2022（5年間）

計画の全体像

本県教育をめぐる状況

- | | |
|---|--|
| <p>1 教育を取り巻く社会状況の変化</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 人口減少・高齢化の進展 (2) 急速な技術革新とグローバル化の進展 (3) 地域や社会経済的な背景 | <p>2 子どもの状況</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 子どもの学力・学習 (2) 子どもの生活 (3) 子どもの体格・体力 (4) 児童生徒の生徒指導上の諸課題 (5) 高校卒業者の進学・就職 (6) 「やまぐち型地域連携教育」推進による子どもたちの変容 (7) 子どもたちと向き合う教員の長時間勤務の状況 |
|---|--|

教育目標：未来を拓く ^{ひら}たくましい「やまぐちっ子」の育成

やまぐちっ子のすがた

- ▶ 高い志をもち、未来に向かって挑戦し続ける人
- ▶ 知・徳・体の調和がとれた生きる力を身に付けるとともに、他者と協働しながら力強く生きていく人
- ▶ 郷土に誇りと愛着をもち、グローバルな視点で社会に参画する人

目標達成に向けて

3つの力 (学ぶ力、創る力、生き抜く力) **3つの心** (広い心、温かい心、燃える心) の育成

施策の展開

総合的・計画的な施策の推進

4つの施策の柱

- ▶ 知・徳・体の調和のとれた教育の推進
- ▶ 学校・家庭・地域が連携・協働した教育の推進
- ▶ 生涯を通じた学びの充実
- ▶ 豊かな学びを支える教育環境の充実

29の施策

51の主な推進指標

重点化

7つの緊急・重点プロジェクトの推進

- | | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ① 「地域教育力日本一」の推進 ② 教育を通じた「ふるさと山口」の創生 ③ 確かな学力の育成 ④ 豊かな心・健やかな体の育成 | <ul style="list-style-type: none"> ⑤ 魅力ある学校づくり ⑥ 教職員人材育成 ⑦ 安心・安全な学校づくり |
|---|---|

計画の着実な推進

- ▶ 市町教委、関係機関・関係団体等との連携
- ▶ 計画の進行管理